

## 令和4年度 中野区立図書館 利用者懇談会報告

### 1. 開催日時および会場

館名	開催日時	
中央図書館	令和5年3月4日(土)	14:00~15:00
野方図書館	令和5年3月9日(木)	16:00~17:00
南台図書館	令和5年3月13日(月)	14:00~15:00
鷺宮図書館	令和5年3月6日(月)	14:30~15:30
江古田図書館	令和5年3月15日(水)	11:00~12:00
上高田図書館	令和5年3月7日(火)	14:00~15:00
中野東図書館	令和5年3月31日(金)	11:00~12:00
みなみのライブラリー	令和5年3月8日(水)	11:00~12:00
美鳩ライブラリー	令和5年3月17日(金)	11:00~12:00
中野第一ライブラリー	令和5年3月22日(水)	11:00~12:00

### 2. 出席者

職員：館長、副館長(中央図書館及び地域図書館)、業務責任者(中央図書館及び分室)、業務副責任者(地域図書館)、リーダー(地域図書館)

参加者：中央5名、野方2名、南台1名、鷺宮2名、江古田0名、上高田2名、中野東4名、みなみの0名、美鳩0名、中野第一2名

### 3. 懇談内容(質疑応答一覧)

館名	No.	意見・質問	回答等
中央	1	児童選書基準を一部改正し、「読ませたい本」から「読みたい本」へシフトしたとのことだが、具体的にどのようにしたのか教えてほしい。	選書の幅を拡げ、これまでの選書基準だと購入しなかったものも、子どもが本当に読みたい本であるならば購入するという方向にシフトした。今後、キャラクターものやなぞなど、迷路などの本も増やしていく予定。
	2	「はだしのゲン」の取り扱いについては、どのように考えているか。	今まで通り、お子さんがすぐ手に取れるかたちで所蔵する。

館名	No.	意見・質問	回答等
中央	3	「読ませたい本」から「読みたい本」へシフトしたのは良いが、どのように子どもの意見を拾い上げているのか。そうは言っても、世界の名作など揃えるべき本もあると思うが。	日々のカウンターでのやり取りや、館によっては読みたい本アンケートの回答などを参考にしつつ、書店での売れ筋なども確認しながら選書している。また、大人からリクエストを受け付けているのと同様に、子どもからもリクエストを受け付けている。
	4	ホームページからのリクエスト方法は分かりづらいが、子どもからのリクエストなどあるのか。	子どもからもリクエストが寄せられており、逆に大人よりも子どものほうがホームページを使いこなしているような印象もある。
	5	人気の企画事業に加え、新しい事業にも積極的に取り組んだとのことだが、具体的なエピソードを教えてください。	社会貢献活動を行っている企業との取り組みを進め、今年度はキューピー株式会社から講師を招いて食をテーマにした講演会を行い、人生百年時代を迎えてどのように食を捉えていけばいいのかなどお話しいただいた。また、多文化という切り口や、「芸術の秋」で美術や音楽など季節に合わせたテーマでの事業も行った。
	6	事業を企画する際に、利用者懇談会のような開かれたかたちで区民のニーズを汲む機会を設けることはあるか。	本会のような場は設けていないが、日頃のカウンターでのやり取りや、地域のコミュニティの会合などからニーズを汲んでいる。
	7	中野区ゆかりの作家コーナーがない館があり、資料探しに苦労したことがあった。子どもたちにも地域を身近に感じてもらいたいため、各図書館にそのようなコーナーがほしい。また、映画会でも中野に縁のある作品を上映してほしい。中野東図書館の特別展示室で芹沢光治良氏のコレクションを展示しているように、中野と接点を持てる場が各図書館にあるといい。	スペースに限りがあることから、今は館ごとに特色を持たせるかたちで蔵書構築を行っている。全館がオンラインネットワークとメールカーで結ばれ、ひとつの図書館のように機能しており、読みたい本をすぐに取り寄せることもできるようになった。多様な資料が求められる世の中で新刊の少なさを指摘されることもあり、バランスの取り方が非常に難しいが、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。中野区ゆかりの作家については、年に一度、中央図書館にて「中野区ゆかりの著作者紹介展示」を行っているのでぜひご覧いただきたい。

館名	No.	意見・質問	回答等
中央	8	ゆかりの作家を知るすがほしいという観点からであれば、コーナー設置や展示ではなく、Twitter や図書館だよりの情報発信でもいいように思える。	Twitter のフォロワー数は現在 1400 人ほどであり、今後、さらにフォロワー数を増やしていきたいと考えている。来年度は広報に力を入れ、情報発信に注力していきたい。
	9	たとえば「館長の推し本」展示など、利用者が図書館で働く人たちを身近に感じられるような事業を期待している。さらに、区民との協働の可能性を探り、双方向のコミュニケーションが図れると面白いのではないかと。	図書館としても、今後、そのような方向を目指していきたいと考えている。なお、Twitter では図書館報『シイビブリア』の担当者がおすすめ本を発信しているので、ぜひご覧いただきたい。 「Twitter 版シイビブリア！！」 <a href="https://twitter.com/i/events/1553235896937238529?s=20">https://twitter.com/i/events/1553235896937238529?s=20</a>
	10	貸出・返却の自動化により、職員の業務軽減は図れたのか。書架で本を探している時など、職員に気軽に声を掛けられればと思っているので、業務の自動化で人的余裕ができたならば館内での案内に振り向けてもらいたい。	自動化で大幅に業務軽減が図れたかということ実はそれほどでもなく、むしろ利用される方の待ち時間削減効果のほうが高いのではないかと考えている。カウンターでの貸出・返却受付は減少したものの、バックヤードで行う処理量は変わらないというのが実状である。その一方で、正面入口近くに新たにインフォメーションカウンターを設けた。一日数十件のお問い合わせを受けており、来館してすぐ目に付く場所に職員を配置することで声掛けしやすくなったのではないかと考えている。なお、館内巡回のほか、配架などでもフロアに出ているので、気軽にお声掛けいただきたい。また、職員からのお声掛けについても検討しているところであり、中野東図書館で好評の子育てアドバイザーを中央図書館でも導入できないかと考えている。
	11	自動返却機で返却すると、リライトカードに反映させるためにカウンターに行かなければならないのが面倒。	いただいたご意見は次期システム検討時の参考にさせていただきます。
	12	ライブラリーは大人用の本もあまりないため、児童に特化してほしい。	いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

館名	No.	意見・質問	回答等
中央	13	利用者懇談会の広報期間が短く、掲示物も小さくて目立たないので改善してほしい。	実施初日の1ヶ月前から実施最終日まで約2か月間にわたり、ホームページ、館内、区の掲示板で広報している。掲示物については、目に留まるよう工夫したい。
	14	自宅近くの本町図書館が閉館して以来、図書館を利用することが減ってしまった。自動化も確かに便利で時代の要請とも思っているが、職員とのふれあいが減り少し寂しく思っている。利用者アンケートや利用者懇談会などについては、カウンターでもっと積極的に声を掛けてもいいのではないか。	自動化に伴い、貸出・返却以外の用件でカウンターの職員に声を掛けやすくなったのではないかと考えている。何かお探しの際など、気軽にご利用いただきたい。利用者アンケートについては、カウンターでも配布し、ご協力いただける方には回答をお願いしている。
	15	中央図書館の司書率が昨年よりもだいぶ上がっているようだが、司書資格を持つ職員がだいぶ増えたということか。	分母が小さいため、多少の変動でパーセンテージが上がってしまうという面がある。
	16	分かりやすく腕章などを付けて巡回してもらえたら、利用者も職員もお互いに声を掛けやすくなるのではないか。	ぜひ検討したい。
	17	中野東図書館の子育てアドバイザーが好評とのことだが、どのようなものか。	こどもフロアへの来館者に積極的にお声掛けし、本のみならず子育てについてもアドバイスを行っている。最近では、アドバイザーのいる日に来館するという方もいらっしゃるほどとなっている。
	18	<図書館側から参加者への質問> 予約本受取コーナーについて、使い勝手はどうかなど、感想があれば伺いたい。	<参加者からの回答> 使いにくいとも思わないが、たまに取置資料を探し出せない感じの人を見掛けるので、目配りは必要かと思う。
野方	1	学習スペースがあることで児童の来館促進につながり、さらにそこから児童の読書意欲が高まることが期待でき、とても良い。	学習スペースは元々誰でも利用できる閲覧席だったが、徐々に子どものためのスペースに作り替えていった。現在は子どものイベントでも利用している。

館名	No.	意見・質問	回答等
野方	2	普段は鷺宮図書館をよく利用しているが、鷺宮図書館はフレンドリーな印象があり、野方図書館は静かな印象がある。野方図書館は集中して読書ができる点が好印象で、各館特色があり使い分ける楽しみがある。	ありがとうございます。
	3	次年度、小学生参加型の落語会を開催予定とのことだが、なぜ実施しようと思ったのか？	普段、利用の少ない和室（会議室）で、和のイベントを実施できないかと考えて選定した。和室がある図書館は珍しく、それを活かせればと考えた。折良く、落語家のホームページで小学生を対象とした出張落語の募集をしていたことも決め手の一つとなった。
	4	利用者アンケートの結果報告を拝見すると、蔵書（資料）の充実度が上がっている。「寄贈受入を積極的に行った」との発言があったが、どういったことを行ったのか？	今年度寄贈いただいた資料が幸いにも、新しく状態の良い資料が多かった。そういった寄贈資料をスピーディーに受け入れ、予約の回転が速くなったことが蔵書の充実度につながったのではないかと分析している。
	5	みどりのカーテンで収穫したゴーヤはどうしているのか？	収穫体験に参加した方に観賞用としてお渡ししている。また、1階ロビースペースで展示用として飾っていた。
	6	本会場内に展示されている花火の切り絵は何で使ったものなのか？	野方図書館の乳幼児向けおはなし会は「聞いて、見て、触って。」をテーマに行っている。花火の切り絵は、おはなし会に参加した乳幼児に貼り付けて作ってもらったものとなる。
	7	本会場内に展示されている和綴じ本について、実際に作ったものを見るととても魅力的に感じた。	次年度は初級編に加え、ステップアップ編を開催する予定。ご参加をお待ち申し上げます。
	8	開催されたイベントで、「わたしの生まれた日新聞」が魅力的に感じた。野方図書館では、どのくらい前の新聞を所蔵しているのか？	野方図書館には朝日新聞の縮刷版が20年分ある。小学生を対象とした本イベントでは、生まれた日の新聞を探し利用してもらった。

館名	No.	意見・質問	回答等
南台	1	この地域に勤めているが、地元とのつながりを強く意識している図書館のようで、噂をよく耳にする。お祭りなどのレジャー企画に参加するのももちろんよいが、防災関連などの地味な活動にも参加するともっと関係は深まると思う。	貴重なご意見に感謝する。今後もできる限り地元の活動に参加し、より一層絆を深めていきたい。
鷺宮	1	昨年8月に実施したアンケート結果に「古い本が多いとの意見があり、積極的に資料の買い替えを行った」とあるが、昨年度の利用者懇談会でも伝えたが、古い本でも閉架書庫に入れるなどして残すようにしてほしい。同様の意見を中野区で実施した令和5年度予算での取り組みのアンケートにも記入した。鷺宮図書館建て替えの際にも、意見を取り入れてくれるとありがたい。	鷺宮図書館は古い本の除籍ができておらず、書架を圧迫していたため、昨年度は古い本を中心に除籍を行った。あらかた除籍が済んだため、来年度以降は新版を受け入れた際に旧版を除籍するなど小規模な除籍にとどめ、新しい本の購入に力を入れていくつもりである。
	2	会社に勤めている人は平日の日中に行われる懇談会に参加するのは難しいので、日付の選定について考えてほしい。また、懇談会のPRが不十分であるので、人が集まらないのではないかと。普段からホームページを見る方は知る機会が多いが、見ない人は分からないのではないかと。実際に外を歩いても、掲示を見かけなかった。様々な意見を聞ける良い機会だと思うので、懇談会のPRに力を入れてみるのも良いと思う。	利用者懇談会の広報は図書館ホームページに掲載しているほか、館内の掲示板、近隣の中野区の掲示板4か所に掲示をしている。日付の選定については、少なくとも過去5回は土日開催にしていたが、参加者が1人以下であったため、今回、平日開催に変更した。

館名	No.	意見・質問	回答等
鷺宮	3	<p>懇談会の意見はその後、どのように取り扱われるのか。以前、区の予算について意見したのだが、あまり反映されていないので気になっていた。昨年利用者懇談会でも伝えたが、他の利用者や図書館員が出す物音で気が散ってしまう。昨年より改善されたが、まだ音が気になるため改めて意見する。やむを得ない事情で音が出てしまうのは仕方ないが、カメラのシャッター音、足音、話声、メールの着信音、パソコンのキータッチ音など、使用者のマナーによるところも大きい。職員心がけが足りないと思うことがある。また、職員に注意してほしい場面で、職員が注意しなかったところを見たことがあるので、読書をするのに相応しい環境作りに努めてほしい。</p>	<p>すべての意見を担当者に伝え、改善が可能なものは対応している。音に関しては、注意したほうが良いと判断した時には、発見次第、利用者にお声掛けしている。しかし、音の感じ方は人により異なり、また、瞬間的な音に関しては職員の把握が難しい。通話に関しては、閲覧室を出たところで通話してほしいとご案内している。掲示によりマナーモードへの設定をお願いしているが、鷺宮図書館の利用者は高齢の方が多く、連絡が来た際に気付けないとの声もあり、強制することは難しい。昨年ご指摘いただいたブラインドの開閉音については、極力音を立てないように気を付けている。</p>
	4	<p>6Fの窓側書架において、景色のみ写真撮影可となっているが、写真を撮る際に出るシャッター音が気になる。また、許可されていない場所で写真を撮っている利用者があるが、館内で許可されている場所があると止めてほしいといいたくても言いづらい。図書館の屋上を展望台として開放し、館内は写真撮影禁止にしてはどうだろうか。</p>	<p>館内における写真撮影については、当館を富士山に見える図書館とPRしていることもあり、特定の場所から富士山の撮影を許可している。しかし、その他の場所での写真撮影は禁止しているため、見掛け次第注意している。他の場所での写真撮影を見掛けた際は、職員が注意するので教えていただきたい。図書館の屋上を展望台として開放してほしいというご意見については、所管課に申し伝える。</p>
	5	<p>昨年度の利用者懇談会でも同様の意見を述べたが、改めて伝える。鷺宮図書館建て替えの際には、パソコン利用できる場所と読書する場所を階で分けてほしい。新図書館の施設計画には、利用者の意見も入れてほしい。</p>	<p>いただいたご意見は所管課へ申し伝える。</p>

館名	No.	意見・質問	回答等
鷺宮	6	鷺宮図書館のリサイクル本を持ち帰り、読み終わり不要になったため、カウンターでリサイクル棚に戻してよいかと聞いたら、断られてしまった。なぜ戻してはいけないのか理由を聞きたい。	過去に他区のリサイクル本や自宅の不要本が置かれたことがあり、利用者自身でリサイクルコーナーに本を置いてしまうと、それを見た他の利用者が自由に置いて良いコーナーだと勘違いすることが考えられるため禁止している。なお、カウンターにお持ちいただく時は受け取っており、ご案内が不十分だったことをお詫びしたい。
	7	鷺宮図書館は書架が低いため、背の低い私にも利用しやすく助かっている。また、小説棚は作家ごとに見出しが付いており、CDのダミーもアーティストごとにまとめ、ジャンルもわかりやすく表示してあるので、とても探しやすい。中野区の他の図書館を利用した際にCDのダミーの置き方が変わっており、職員に聞くと「鷺宮図書館の配置を手本にしている」とのことだったので、これからも工夫しているところを図書館同士で共有してほしいと思う。	以前はCDのダミー置き方がアーティストごとにまとまっておらず、探しにくいのではないかと思います、数か月かけ配置を変更した。小さなことに気づいていただきありがたいと思う。今後も情報共有して改善に努める。
上高田	1	照明が変わり以前より明るくなった。雰囲気も明るくなり、利用しやすくなった。	工事休館ではご迷惑をお掛けした。照明が明るくなっただけでなく、工事休館を機にPC席を増席して専用席から優先席に変更したり、自習席を新たに設けたりしたため、より利用しやすくなったのではないかと考えている。
	2	いつも上高田図書館を利用しており、今回はお礼も言いたくて出席した。休館中に中央図書館や江古田図書館を利用したが、自分はやはり上高田図書館がいい。	ありがとうございます。

館名	No.	意見・質問	回答等
上高田	3	自治体をまたいだ企画の「3館おさんぽスタンプラリー」は、他の自治体の図書館を利用するきっかけにもなり良いと思う。	区をまたいだ企画は、指定管理者で運営しているからこそ実現できた企画だと思う。上高田図書館は区境にあるので、中野区・新宿区をまたいで利用している方も多。このイベントをきっかけに、江古田図書館や西落合図書館の利用者に上高田図書館を知ってもらい、当館も利用していただけるようになると嬉しい。
	4	子どもの学習スペースの提供は、親も子も子どもの居場所として安心して利用でき、とても良い。これからも続けてほしい。	昨年の夏休みに上高田児童館が子どもの学習スペースを開始したのをきっかけに、児童館が休みの日に図書館で勉強ができるようにと考えて開始したため、現在は日曜・祝日と学校の長期休業期間は月曜日の9時から17時まで開室している。3月から利用している児童にアンケートを取って、平日や17時以降の希望があったら時間を広げていきたいと考えている。
	5	来年度、児童室の工事で図書館は休館するのか？それはいつ頃か？	今年の10月末から来年2月末まで上高田児童館の工事が予定されており、その期間中の1か月程度が図書館児童室の工事になる予定。図書館自体の休館はない。児童室の工事中は児童室のみ利用できなくなるが、当館は通常から2階の一般フロアにも児童書コーナーを設けているため、その期間は2階に置く本を増やすなどして、できる限りご迷惑を掛けないようにしたい。
	6	色々な展示が行われていて自分もそこから借りることが多いのだが、誰がどのように本を選んでいるのか？	当館スタッフが、世間で話題の本や関心が高い本、「図書館にはこんな本もありますよ」というおすすめの本を書架からピックアップして展示している。2階一般フロア入口の「時代は今」の展示から、新刊ブックトラック、ミニ展示、「ちょっと前に流行った本」コーナー、雑誌の面見せ展示まで、カウンター周りを一周して、読みたい本を見つけるための動線ができており、利用者の皆様から好評を得ている。

館名	No.	意見・質問	回答等
上高田	7	中央図書館で見た新聞を上高田図書館にも置いてほしいが、依頼はできるか？	新聞や雑誌は全館での調整となるため希望に添えない場合もあるが、カウンターでご要望として伺うことはできる。
	8	中央図書館のような自動貸出機が上高田図書館に入る予定はあるか？	現在は未定。
中野東	1	職員の人数と司書率、アルバイトやパートタイマーの割合を教えてください。	職員は32名。司書率は60%を超えており、アルバイトやパートタイマーの割合は職員の半数。
	2	「中野の図書館とあゆむ会」の通信は置いているのか。	中央図書館から内容の訂正について連絡を受けたので、訂正されたものを改めてお持ちいただくことになっている。再度お持ちいただいたかについては確認する。
	3	中央での利用者懇談会にて中野東図書館の子育て支援アドバイザーが好評だという話を聞いたが、子育て支援アドバイザーが具体的にどういった業務を行っているのかよくわからない。予約制なのか。1日にどれくらいの相談を受け付けているのか。	7階のこどものフロアで絵本の紹介や子育てに関する本の紹介などを行っており、事前予約などは特に必要ない。相談については、多い時は1日10件ほど相談を受けることがある。
	4	子育て支援アドバイザーについて、中部すこやか福祉センターなど中野の子育てに関する施設とは連携しているのか。	子育て支援アドバイザーは中部すこやか福祉センターや東部区民活動センターびよびよひろばの職員と面識があり、情報交換なども行っている。図書館に来る子育て中の利用者が中部すこやか福祉センターやびよびよひろばも利用していることが多いので、利用者との情報交換もある。また同じ建物内の子ども若者支援センターを案内するといったこともできる。来年度も地域の施設との連携を深めていきたい。

館名	No.	意見・質問	回答等
中野東	5	図書館施設が新しいので「私たちの図書館」という気持ちにならない。地域の様々なネットワークとつながってほしい。今年度、宝仙大学の学生が全員利用者カードを作ったと聞いた。こういったことをますます続けてほしい。	宝仙大学の来年度の新一年生全員に向けて図書館の利用登録準備を進めており、今後もこのサイクルを続けていきたいと思っている。また、宝仙学園中学校・高等学校にも図書館の利用登録についてメールでお声掛けさせていただいた。今後も図書館見学も含めて関係を継続したいと思っている。
	6	子育て支援アドバイザーはどこから派遣されているのか。	子育て支援アドバイザーは中野東図書館の職員である。
	7	子育て支援アドバイザーの情報が普段の図書館利用の中であまり伝わってこないの、「利用しよう」とまではいかない。利用率は高いのか。	特に週末に利用が多い。同時に3組という場合もある。子育て支援アドバイザーの存在や業務内容については、来年度からホームページやツイッターなどで広報していく予定。
	8	事業報告を読んで、イベントを多く実施しているという印象があるが、実施したことを知らないイベントも多かった。広報に区報を活用してはどうか。	今後の広報の参考とさせていただく。
	9	広報にメールマガジンを活用してはどうか。	いただいたご意見は担当者へ申し伝える。
	10	以前にもお伝えしたが、図書館ホームページの「図書館の新しいあり方」の素案が出たというお知らせや意見交換会があるなどのお知らせのリンクがダイレクトではない。	いただいたご意見は担当者へ申し伝える。
	11	作家は問わないので文学講演会を実施してほしい。	今年度は芹沢光治良の講演会を実施した。来年度も芹沢光治良文学講演会を予定している。今後は様々な作家の講演会を実施していければと思っている。
	12	利用者アンケートでは「館内の案内掲示がわかりやすかった」と高評価だったが、身近にいるご高齢の方は「案内が若者向けで年寄は全然わからない」と言っている。「トイレの場所が全然わからなかった」とも。	掲示については、今後も継続してより良くしていきたいと考えている。

館名	No.	意見・質問	回答等
中野東	13	子育て支援、ビジネス支援があるのなら、ご高齢の方向けのフロアを作るなど高齢者支援も行ってほしい。ご高齢の方に親切な図書館を目指してほしい。	実態として中野東図書館は他館より利用者の平均年齢が下ということはあるが、ご高齢の方の利用もちろんあるので、ご高齢の方の視点でも今後の運営を考えていきたいと思う。
	14	知り合いから勧められた本の所蔵がなかったり、所蔵があっても予約で待たされたりすることが多い。置いてほしい本の意見を伝える機会や場所はあるのか。	資料の希望については随時受け付けているので、カウンター等で職員に伝えてほしい。
	15	購入する資料を選ぶ基準はあるのか。	中野区立図書館資料選定基準というものがあり、それを元に主に中央図書館で一括選書している。
	16	本を寄贈したい場合はどうすればよいか。	カウンターで受け付ける。資料の数が多い場合は、リストの作成をお願いしている。
	17	本町図書館と比べて開館時間が延びたことや、困ったときに職員が手助けしてくれることにも感謝している。利用者アンケートの満足度が65%ということだが、もう少し高いのではないか。	ヘルプに関しては、各階の職員がインカムで情報を共有しフォローしあっている。満足度に関しては、「やや満足」を足すと9割ほどになる。
	18	本町図書館と比べて静かな図書館という印象がある。本町図書館では新聞をめくる音がうるさかった。	中野東図書館は新聞コーナーから離れた閲覧席もあるので、音が気になる方はそちらを利用していただいている。
	19	コワーキングコーナーのダウンライトについて、場所によっては自分の影で手元が暗くなる。中野東図書館を設計した安井建築設計事務所は京都大学の図書館や台湾の日本人学校を設計した実績があるのに不思議。	照明をすぐに改善することは難しいが、ご意見として承る。手元が暗くなってしまうということもあるが、コワーキングコーナーは席のレイアウトを自由に変えられるというメリットがある。
	20	おはなし会ボランティアについて、以前はホームページに実施団体名が掲載されていたが、今は見られないので掲載してほしい。中野東図書館ではどういう団体が実施しているのか。	おはなしの椅子(第1水・第2土・第3水)、おはなしびっくり箱(第2水・第4水)、アリス(第3土)、おはなしぱたぽん(第5土)というボランティア団体が実施しており、それ以外の会は職員が実施している。

館名	No.	意見・質問	回答等
中野東	2 1	中野東中学校にブックトークに行かないのか。学校側から要望がないと行けないのか。ぜひ実施してほしい。	ブックトークは小学校を対象に実施している。学校側のスケジュール等の都合もあるので、今は学校側から依頼があった際に実施している。今後は学校側のスケジュール・忙しい時期などを把握した上で、ブックトークだけでなく生徒の新規登録やイベントの声掛けなど実施していければと思っている。
	2 2	ホームレスにも本好きの方がたくさんいる。そういった方に向けた路上生活脱出の資料などがあるとよい。	中野東図書館ではそういった方はあまりお見掛けしないが、利用実態などを把握した上で対応していきたい。
	2 3	寝ている人の起こし方が「大丈夫ですか、大丈夫ですか」と大げさ。気を使ってほしい。	館としては、体調不良を想定してお声掛けしている。実際に救急車を呼ぶなどの事例も発生しており、放置して事態が悪化してしまわないように声掛けはしっかり行うよう職員に指導している。居眠りについては、「寝ている人を起こしてほしい」という意見も多くいただいている。
	2 4	図書館に来られない方へもサービスしてほしい。	当区立図書館では、登録いただいた方に宅配サービスを実施している。
	2 5	最近、本の予約から資料が準備できるまで何か月も時間がかかるようになった。	利用者や予約者が増えた結果だと思われる。
	2 6	昨年、文部科学省が拉致問題の関連本の充実等を図書館に伝えた件について、図書館では拉致問題に関する特集などを実施したのか。	実施していない。
	2 7	図書館司書の専門性や力をアピールする講座・イベントを実施してほしい。	今後の企画の参考にさせていただく。8階のコーナー「もう1冊いかがですか」は職員が日々、本をピックアップしているので、そういったところから職員の個性を感じていただければと思う。
	2 8	特別展示室の芹沢光治良展示について、内容が変わらないので他の作家に変えても良いのではないか。	芹沢光治良の展示は常設だが、いただいたご意見は担当者へ申し伝える。

館名	No.	意見・質問	回答等
中野東	29	8階にゴミ箱を設置してほしい。	飲食の関係で9階にはゴミ箱を設置しているが、中野東図書館は利用者にゴミを持ち帰るようにお願いしている。
	30	来館者が多い時は閲覧席以外にも席を並べてほしい。	ご意見として承る。
	31	18時以降は子どもが少なくなるので、大人も7階を使わせてほしい。	お子さんや親御さんなど7階フロアの本来の利用者が利用しづらくなるような運用はいたしかねる。また、時間帯によってフロアの運用を変えることも想定していない。
	32	特別展示室の芹沢光治良の常設展示を続けてほしい。	ご意見として承る。
中野第一	1	事業報告「1 図書館概要」にある貸出冊数のカウント方法についてもう少し詳しく知りたい。	中野区立図書館の貸出統計は、どなたが借りたかを基に一般・児童別で統計を取っている。例えば保護者がお子さんのために児童書を借りれば、一般としてカウントされる。
	2	ホームページ上で、読み聞かせボランティア団体の紹介を掲載してもらえないか。以前は掲載されていたように思う。何か載せない理由があるのか。	担当に確認したうえで、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
	3	一般書は文学関係がほとんどだが、選書基準はあるのか。学び直しや物事を深く追求していくきっかけとなる大切な場だと思うので、行政が文学・文芸を「娯楽」として捉えたり、人気のあるものを置いておけばいいだろうと軽く思っていたりするならば、それはいかがなものか。	限られた棚のスペースに何を置くかということは、開設当時検討した結果、文学に絞ることとした経緯がある。なお、今後の蔵書計画については、分室の特性や需要から、子育てに関連する資料を購入していく予定となっている。
	4	地域図書館の規模ではない。この規模で図書館ができたと思われたら困る。	あくまで分室として設置されている。資料の貸出・返却や児童サービススポットとして活用していただければと考えている。
	5	ブックポストは設置されないのか。	ブックポスト設置のご要望は多数いただいております。いただいたすべてのご意見は区と共有している。(あくまで館長個人の見方として)特に学校におけるセキュリティ管理は厳しい。これをクリアするには課題が多い状況である点についてはご理解いただきたい。

館名	No.	意見・質問	回答等
中野第一	6	中野区の図書館担当者はどんな役職か。	課長（図書館以外も所管）、係長、主査となっている。
	7	こちらで勤務しているのは何名か。	8名のシフト制で、同じ会社のスタッフが勤務している。
	8	児童書の選書基準はどんなものなのか。児童書コーナーには、人気のある本が多いようだ。その中にも「ドリトル先生」や「ズッコケ3人組」シリーズなどもあり良いと思う。昔は「ノantan」も評価が低かったが、時代が変わり今では評価されている。選書基準の方針に多様性が含まれていることは良いと感じる。	これまで中野区の児童書の選書基準は良書にこだわってきたが、「読ませたい本」から「読みたい本」へシフトした。読ませたい本も大切だが、人気の本、面白い本、キャラクターの本など、読書のきっかけとなるような読みたくなる本を揃えるようにしている。
	9	ここにある児童向けの資料では調べものが満足にできないのではないかと。図鑑等はあるが、中学年以上の児童には物足りないように思える。	スペースが限られ蔵書数が少ないため、学校図書館開放時は学校の資料も併せて利用していただくよう、補完的な利用をお勧めしている。
	10	職員は安定した働き方をしているのか。フルタイムの方も皆一年契約なのか。定着はしているか。社会保険完備なのか。（10年前の利用者懇談会でも同じ質問をした）	はじめは一年契約だが、ほとんどの方は次の年から無期契約に転換している。働きやすい環境となるよう努めており、フルタイムの方には社会保険を完備している。
	11	中野区立図書館では司書はどのくらいいるのか。	異動等による数値の変動はあるが、司書率は現時点で68%ほど（自治体との協定では60%以上が条件）。
	12	マイページにログインする際のパスワード入力について、入力した文字が分かるようにしてほしい。以前要望していたが改善されたか。	現在は入力した文字が分かるようになっている。（その場でタブレット端末にて表示の切り替えが可能なことを確認した）